

呼吸中のアルコール濃度を手軽にチェック！ アルコールチェッカーⅡ

飲み過ぎ防止や事故防止に、健康管理から業務管理に至るまで幅広くお役立て下さい

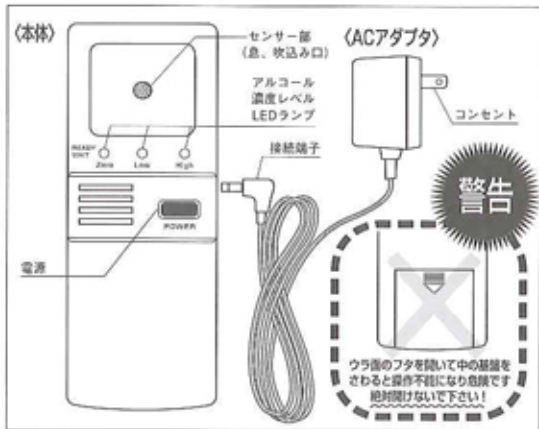
《特長》

アルコールチェッカーⅡのシンプルな検査機能は、操作性に優れ検査の誤認を最小限に抑えられ、高感度な機能は呼吸の有無(被検者の不正検査を発見)から日常生活の安全圏外を示す0.15mg/L以上までを3段階のLEDで表示いたします。

- * 起動時間：約60秒以内、再起動時間：約20秒以内
- * 検知時間：2秒
- * センサー：半導体式アルコールセンサーを使用
- * 電源：AC100V (付属部品：ACアダプター)
- * 本体重量：80g
- * 寸法(mm)：139(高さ)×51(幅)×22(厚み)

《使用上の注意》

- * 口中にアルコール分が残っている場合がありますので、アルコールを摂取してから、チェックまでの時間は最低15分間はあけてください。
- * 密閉された部屋やエアコンの効いている部屋では、チェックする時間が遅れたり的確なチェックができない場合があります。その際は、場所を移動してチェックを行ってください。
- * だ液やアルコールがアルコールセンサー部に付着した場合、アルコールセンサーが的確に機能しない事もあります。その際には、新鮮な空気をセンサー部に当てるか軽くユニットを振ることによりセンサーを回復させる事が出来ます。
- * 湿気、直射日光などは避ける。炎天下の車中など、高い温度になるところで使用や放置はしない。(アルコールチェッカーは周囲温度-5℃～40℃の範囲でご使用下さい。)
- * センサー部は、消耗品です。ホコリ、だ液等の異物が付着したり、使用回数が多くなると性能が低下する場合があります。汚れの著しい場合には、センサー部の補修、交換が必要な場合がありますので、アルコールセンサーの反応が、特に悪くなった時は、弊社のメンテナンスサービス(有償)のご利用をお奨めいたします。
- * ご使用になる前に、タバコの煙、口内洗浄剤や、一部食品に対しアルコールチェッカーに反応する物質が含まれている場合がありますので正確な検査結果を得るために、検査の前には水でウガイをして、口腔内を清潔にしてください。



《取扱説明》

1. POWERボタンを押して下さい。READYライト(左端)が橙色に点灯し、電子音(短音)が1度鳴ります。
2. 30秒～1分後に2灯(中央・右端)の点滅が消え、橙色の点灯から緑色の点滅に変わり、WAIT状態から検査をする準備の完了を知らせます。
3. センサーを口元にあて、少なくとも2秒間「フーッ」と強く、肺からの息を吹きつけて下さい。
 - (I) アルコールを感知しない場合……Zeroライト(左端)が点灯し、電子音(短音)が1度鳴ります。
 - (II) アルコール0.07～0.14mg/Lを感知した場合……Lowライト(中央)が点灯し、電子音が6度(短音1回、直後に短音5回)鳴ります。
 - (III) アルコール0.15mg/L以上を感知した場合……Highライト(右端)が点灯し、電子音が(短音1回、直後に長音)が鳴ります。
4. 再度検査をしたい場合は、LEDライトが消え、WAITライト(左端)点滅で、再検査が可能となります。
5. 電源が入った状態で、30分以上無感知状態が続くと自動的に電源が切れます。又この場合、POWERボタンを2度押す(2～3秒間隔)と再度電源が入ります。
6. Zeroランプが赤く点滅するとセンサー異常です。修理が必要となります。

⚠️ ご注意

道路交通法第65条では「何人も酒気帯で車両等を運転してはならない」と定められています。アルコールチェッカーの製造者及び販売者などはこの商品を使用するとしないとかかわらず酒気帯び、酒酔運転、等による交通事故及び損害事件に対して一切の責任を負いません。

※デザイン、仕様等は改良のため予告なしに変更する場合があります。

《アルコールチェッカーⅡ》 ACアダプタ

取扱説明書

本器を安全にご使用いただくために、ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は、大切に保管してください。

警告

- 発煙、異臭などの異常が発生したり、破損したりした場合は、直ちに次の作業を行ってください。
 - 1.アルコールチェッカーⅡの電源を切る。
 - 2.電源プラグをコンセントから抜く。そのまま使用すると、発火などの事故の原因となります。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に、ACアダプタを入れないでください。ACアダプタの発熱、発煙、発火や回路部品を破壊させる原因となります。
- 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。ACアダプタの故障、火災の原因となります。
- ガソリンスタンドなど、引火、爆発の恐れのある場所では、使用しないでください。プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵が発生する場所で使用すると、爆発や火災の原因となります。
- ACアダプタの電源コードが傷んだら使用しないでください。感電、発熱、火災の原因となります。
- コンセントにつながれた状態で接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。火災、故障、感電、傷害の原因となります。
- ACアダプタを布や布団でおおったり、包んだりしないでください。熱がこもり、火災、故障の原因となります。
- ACアダプタを濡らさないでください。水やペットの尿などの液体が入ると発熱や感電、故障などの原因となります。使用場所、取扱いにご注意ください。
- 分解、改造はしないでください。感電や火災、故障の原因となります。
- ACアダプタは、風呂場などの湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。感電の原因となります。
- ACアダプタをコンセントに差し込むときは、針金などの金属類を触れさせないように注意し、確実に差し込んでください。感電、ショート、火災の原因となります。
- 濡れた手でACアダプタの電源コード、電源プラグに触れないでください。感電の原因となります。
- 長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電や火災、故障の原因となります。
- AC 100Vで使用してください。誤った電圧で使用すると火災や故障の原因となります。
- 電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。火災の原因となります。
- 万が一、水などの液体が入った場合は、直ちにコンセントから電源プラグを抜いてください。感電や発熱、火災の原因となります。

安全上のご注意

■ここに示した注意事項は、お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

注意

- 湿気やほこりの多い場所や高温なる場所には、保管しないでください。故障の原因となります。
- 直射日光の強い場所や炎天下の車庫などの高温の場所で使用、放置しないでください。ACアダプタ変形、故障の原因となります。
- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。落下して、けがや故障の原因となります。
- 乳幼児の手の届かない場所に保管してください。けがの原因となります。
- ACアダプタの電源コードが傷んだら使用しないでください。感電、発熱、火災の原因となります。
- ACアダプタの電源コードの上に重いものをのせたりしないでください。感電や火災の原因となります。
- ACアダプタをコンセントから抜く場合は、電源コードを引っ張らないでください。電源コードを引っ張ると電源コードが傷つき、感電や火災の原因となります。
- お手入れの際は、コンセントから抜いてから、行ってください。感電の原因となります。
- 濡れたアルコールチェッカーⅡを使用しないでください。発熱や発火、破裂させる原因となることがあります。

取扱についてのお願い

- 水をかけないでください。ACアダプタは防水仕様にはなっておりません。風呂場など湿気の多い場所でのご使用や、雨などがかかることはおやめください。また身につけている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。調査の結果、これらの水漏れによる事故と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがあります。なお、保険対象外ですので修理を実施できる場合でも有償修理となります。
- お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で行ってください。アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などでふくと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 接続端子は時々乾いた綿棒で清掃してください。接続端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがあります。汚れたときは、接続端子を乾いた布、綿棒などでふいてください。
- エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。
- アルコールチェッカーⅡから接続端子を取り外すときは、ていねいに引き抜いてください。無理に取り外そうとすると故障の原因となります。